

振り返れば君たちがいた

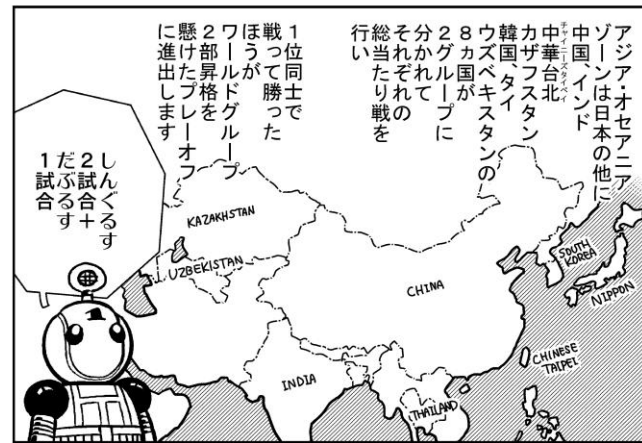
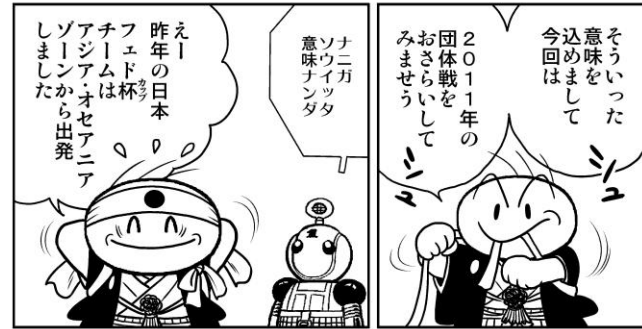


取材協力 ● 八田修孝 (TENNIS FACTORY オーナー)

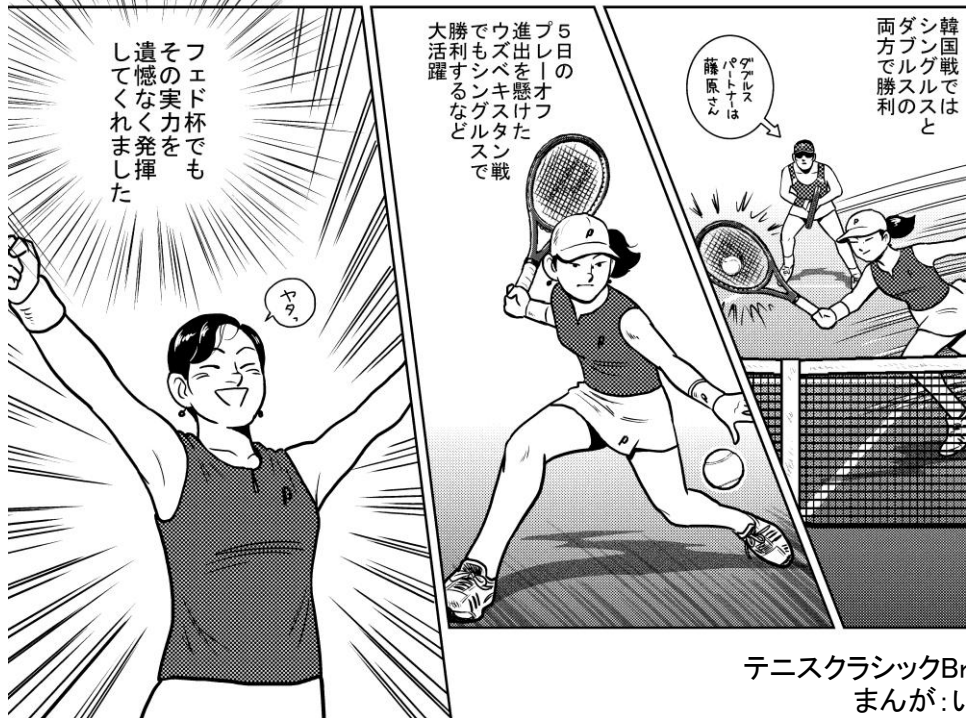
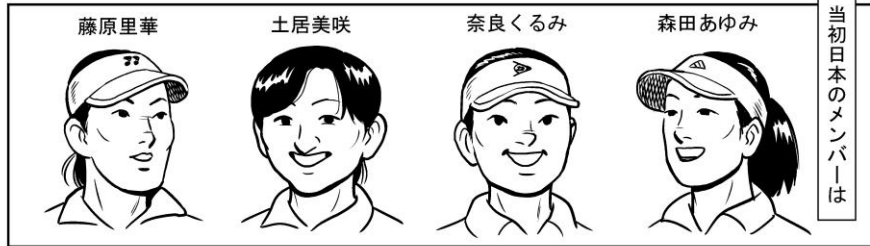
テニスクラシックの
新年おめでとう
ございます

皆様のご多幸・健康を
心よりお祈り
いたしますとともに

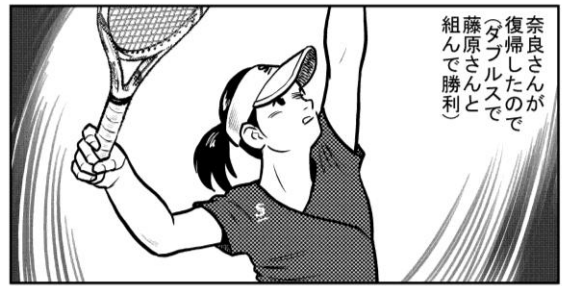
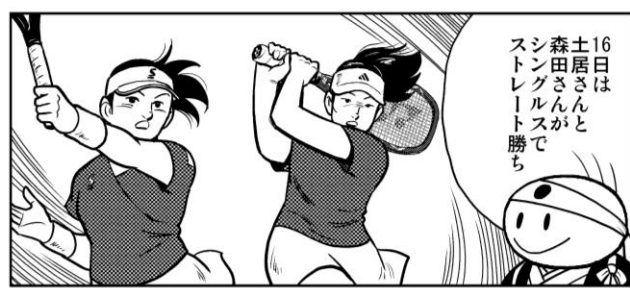
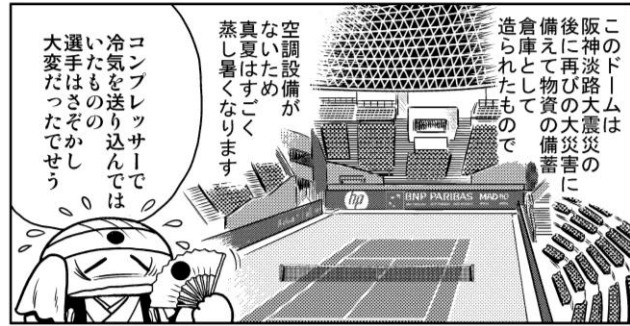
本年もこの
ミニブレイクをご愛顧
いただけますよう
お願い申し上げます



当初日本のメンバーは



そしてプレオープン
対アルゼンチン戦は
7月16日、17日
兵庫県三木市にある
ブルボンビームズ
ドームで行われました



17日には
またもや森田さん
がシングルス
ものにし
日本が3本先取
してプレオープン
制しました



続きまして
女子同様にアジア
オセアニアゾーン
からスタートした
日本デビス杯チームは
3月4〜6日
フライリビンに乗り込み
グループI 2回戦に
臨みました



メンバーは
当初は杉田祐一君がメンバー入りする予定でしたが
彼が右大腿筋膜炎になったので近藤君に変更

初日の第1試合は
伊藤君が5時間25分の
激戦の末
マミートに勝利

2日目の
ダブルス
鈴木・近藤ペアは
敗れましたが

3日目に
添田君が
マミートを下し
日本の勝利が
決定しました

初戦の伊藤君の
奮闘が添田君に
勢いをつけたん
だと思えます
ねい

勝利して
喜ぶ写真には
5人の笑顔が
写っております

波形さんは
メンバーは
まら外れ
チムと
帯同

メンバース
シングルス
ダブルス
1000
1000
1000

2回戦の対ウズベキスタン戦は7月8日10日会場はブルボンピーンズドーム

連日気温は30℃近く湿度は80%という状況でのインドアの試合がいかに過酷であったかは、今回参加した錦織君の息をするのが大変でした

というコメントからもうかがえます

そんな厳しい条件でもエース錦織君がダブルルス1勝と期待どおりの活躍をして

4-1でウズベキスタンを退けました

この時メンバーには選ばれなかった自費でチームに練習相手を務めたり

お客さんにはお茶を配っていたり

来場したお客様にバレーボールを配っていたり

鈴木貴男君 守屋宏紀君 関口周一君 内田海智君 陰の立役者たちとも大まかかつた

みんなが一つにまとまって勝つ！

これぞ団体戦ですね

ここでちょっと二つ紹介をませう

デ杯に選出された歴代代表順の数字入りTシャツが送られます

だからNo.98のシャツは幻になって竹内監督が保管していたのを...

今回めでたく彼に手渡されたのです

実はこのTシャツは自分監督がポケットで作ってるのよ

2010年近藤君は初選出されたのに、2011年藤原君は選出されなかった。2012年藤原君は選出されたのに、2013年藤原君は選出されなかった。2014年藤原君は選出されたのに、2015年藤原君は選出されなかった。2016年藤原君は選出されたのに、2017年藤原君は選出されなかった。2018年藤原君は選出されたのに、2019年藤原君は選出されなかった。2020年藤原君は選出されたのに、2021年藤原君は選出されなかった。2022年藤原君は選出されたのに、2023年藤原君は選出されなかった。2024年藤原君は選出されたのに、2025年藤原君は選出されなかった。

もう一つは

渡邊康二さん(現副会長)がこの大会で専務理事を退くことになったため

試合後に皆で胸上げされたんですが

なんと相手国のファイリビンの選手たちも胸上げたのです

てってにかはモーレッツに感動している！

ワールドテニスあが解説が大好きだったね

藤吉あなうんさー！ デトノ名くんび

テニスクラシックBreak誌掲載(日本文化出版)
まんが:いしかわせいぢゅん

そして！
9月16日
あの有明コロシアムで
インドに勝利した
ブレッドオフでの
杉田祐一君の大健闘は
記憶に新しい
ところですよ

杉田君は
はた目からも
分かるくらい
気合いが入
っついていて

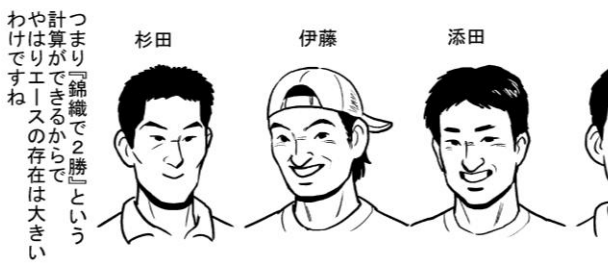


まさしく
金球勲章
ものです

ベースラインから
下がらずに
どんどんコートに
入って速いテンポで
打ちまくりを粉砕

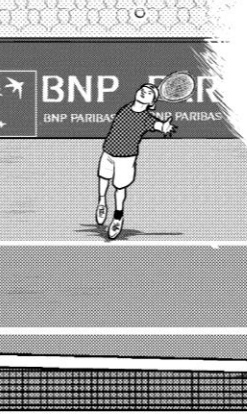
誰か
ネリカ
ン

この時のメンバー編成は
ダブルスのスペシャリストを
あえて選ばず
シングルス4本のうち3本を
取るという新しい形でした



つまり「錦織で2勝」という
計算ができるからで
やはりエースの存在は大きい
わけですね

しかも
敗れましたが
伊藤・杉田ペアは
1フォアメー
ションを
多用したり
2バックで
リターンしたりと
戦術を工夫して
ダブルス巧者の
インドペアと
互角に戦う
ことができ
新しいデ
日本チームの
ダブルス戦略が
見いだせなか
りました



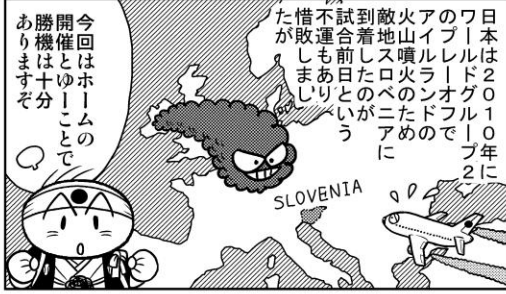
そして
今年2月には
フェド杯
ダブルス
グランドスラム
1回戦で
ダブルス
1回戦で
ダブルス
1回戦で

フェド杯は2月4〜5日
対スロベニア



スレボトニク

36位のヘルコグ、177位の
ランキング2位のスレボト
ニクを擁する強敵です



日本は2010年に
ワールドグループ2
位のインドに
ファイナルで
火炎噴火のため
到着したのが
試合前日とい
う
惜敗もあり
が
惜しまし
ま

今回はホームの
開催とゆーことで
勝機は十分
ありますぞ

デ杯は2月10〜12日
対クロアチア



チリツチ22位
ドテイツク3630位
カルロビツチ56位
とかなりキビシ
い
相手です
ご
ま
す
ね

人間山脈！
カルロビツチ
身長206cm!!



しかし添田君、伊藤君、杉田君も
ツアーを回って世界のパワーや
スピードを体験している選手
ですから期待できると思います

特に錦織君対チリツチ
てのはもしGSで対戦
することになったと
しても：



2人ともシングルスが
3回戦以上ぢやないと
当たらないですよ

それが
懸けた
国威を
懸けた
です



しかも
日本でも
見ることが
できる
のです

こんな機会
めったにない
おん
おん

皆さんぜひ
応援に行こうでは
ありませんか!!



※紹介した情報は2012年当時のものです